

平成23年度 市長と語る会 (妻木町)

日 時 10月11日 19:30~21:00

場 所 妻木公民館2階ホール

<事前質問及び回答>

質問	【妻木町南部区画整理事業の実施体制の強化について】 本事業の実施に反対してみえる方もあり、今後の説明・折衝作業など事業が円滑に進むように市当局からの今一層の指導と協力をいただきたい。
回答	事業の実施にあたっては、地権者全員の方に了承していただくことが望ましいが、いろいろな考え方があり、全員の方に了承いただくのは非常に難しいことである。しかしながら、この地域の良い生活環境の形成や地域の活性化のためにも、本事業の推進に努力していきたい。
質問	【地籍調査事業の進捗状況について】 地籍調査事業の妻木地区内での進捗状況及び今後の方針について示していただきたい。
回答	妻木町については、4つの事業地区が既に完了しており、来年度には法務局に送付する予定である。平成17年度は市の予算が約1億2,400万円あったが、現在は3,000万円と大幅に縮減されている状況である。これは、国が東日本大震災の復興など緊急性の高い事業に財源を優先しており、緊急性の低い地籍調査事業の事業費は大幅に減少しているためである。しかしながら、地籍調査事業は重要な事業であると認識しており、今後も着実に推進していきたい。
質問	【市民病院における受診体制の改善について】① 三ヶ月を超える入院の継続について、転院の勧奨の緩和措置を取り入れるとともに、療養中の市民の不安を払拭してもらえるような対応をしていただけないか改善をお願いしたい。
回答	土岐市立総合病院は急性疾患や慢性疾患の急性増悪などで緊急・重症な状態にある患者に対して24時間体制で入院・手術・検査など、高度で専門的な医療を提供する急性期病院である。急性期病院には、国の基準により、在院日数の制限、人的配置の要件、設備の設置要件等、高度で専門的な治療を行うため様々な条件を課せられているため、症状は安定しているが長期の療養が必要な慢性期の患者に長期間療養をしていただくことは難しい状況であるので、ご理解いただきたい。
質問	【市民病院における受診体制の改善について】② 赤字解消のために指定管理制度へ移行することは最善策でないと思われるため、近隣市における制度導入をケーススタディとしていただきたい。
回答	病院に指定管理制度を導入した場合、採算が取れない診療科を休止することが心配される。土岐市立総合病院の経営については、たとえ赤字であっても市民の皆様の健康と安全を守るために「直営」を堅持したいと考えている。
質問	【市民病院における受診体制の改善について】③ 看護師の育成と定着化の促進について、「土岐市内で訓練と教育を受けた看護師が勤務条件や出身地への帰省等々を理由に土岐市へ定着して勤務せずに卒業してしまう」といった不合理な現実があると思うが、相当期間は土岐市内の医療機関で就業するようなシステム作りを確立され、看護師の定着化を促進していただきたい。
回答	看護学校の学生に対し、奨学金制度を設け資金面から援助を行っており、以前は10人程度であったが、現在は35人の方がこの奨学金を利用し看護師を目指している。奨学金利用者のうち総合病院に一定期間勤務された方については、奨学金の返済を免除することで看護師の定着化に取り組んでいる。
質問	【廃棄物（家庭ゴミ）の排出と処理等について】 土岐市のゴミ袋が安いと、近隣の他市住民と思われる者が、土岐市指定のゴミ袋を利用し、土岐市内のステーションへゴミを持ち込むといった状況が頻繁に見受けられるという指摘があるため、対応をお願いしたい。

回答	以前、問題解決のために土岐市のゴミ袋の料金を上げるという話もあったが、議員や市民の皆さんの合意を得られていないため、値上げは行っていない。この問題は広域的な問題であるため、多治見市、瑞浪市と協議して、問題解決を図っていきたい。
----	---

<事前質問についての意見>

	特に意見なし
--	--------

<自由意見>

意見	救急車が道を間違えることがあるが、市内のことはある程度は把握しておく必要があるのではないか。
回答	職員も市内の道路等を全て把握しきれない。通報の際には住所や氏名を明確にお願いしたい。迅速に対応できるよう努めていく。
意見	庚申山神線の開通が9月30日と聞いていたが、いつ開通されるのか。
回答	11月9日に開通予定である。
意見	事前質問の中で病院の赤字の話があったが、民間病院では儲かっているところもある。赤字経営の理由は何か。
回答	民間病院は不採算部門を持つことを避ける傾向にある。特に救急医療については、研修医だけでなく各診療科の医師も待機することになるため医師の確保が大変であり、特に経費のかかる部門となっている。そうした救急医療など不採算な診療科も総合病院は設置している。また、東濃の3市でそれぞれ病院を抱えていることも医療密度（人口に対する病院の割合）の低下になり赤字の要因とされる。地域医療の確保のため、総合病院については直営を堅持する方針である。
意見	市長が交代し、選挙前には福祉を充実させる等言われているが、近年は高齢者宅への乳酸飲料配付事業や家族介護の激励金が削減されるなど福祉が削られていると感じるがどうなっているのか。
回答	国の政策により介護保険の導入や医療保険制度の改定がなされているが、高齢化が進む中で財源がないまま事業を継続するのは困難である。市においても介護保険に対する支出などによりトータルで福祉にかかるお金は増えてきている。今後も増加することが予測されるが、現状にあった対応をしていきたい。
意見	区画整理事業について、事業の内容について今一度精査していただき、80%の同意が得られたから進めるということではなく、残りの20%の意見も聞いて事業を進めていただきたい。
回答	みなさんの意見を聞いて進めたいと考えており、多数の意見だけでなく少数の方の意見も聞かせていただき事業を進めさせていただく。
意見	区画整理の関係で、現在途中で止まっている道路は開通することになるのか。また、どこからが妻木町か分からないので看板か何かを立てて分かるようにしていただきたい。
回答	指摘の道路については区画整理との兼ね合いもあるが、県の事業になるため県と調整させていただきたい。妻木町の表示の件については警察が立てたものと思われるので、要望事項としてあげさせていただく。
意見	先日の台風15号で、避難命令など発令されたが、防災無線やテレビでしか情報を得ることができなかった。市のホームページでも速やかに情報を発信するように是正していただきたい。
回答	すぐにでも対応させていただく。
意見	他人の土地について災害時のために対応をお願いしたところ、私有地なので市としては何もできないとの回答であった。何かあってからでは大変だと思うがどうなっているのか。

回答	まず、平常時から地域の中の危険箇所を把握しておくようお願いしたい。先日の災害時も市役所内部は電話や現地での対応に追われる状況になってしまっていた。基本的には自分のことは自分で、地域のことは地域で守っていただくことが必要であると考えており、ご理解をいただきたい。市として、そのための情報や環境整備を進めさせていただく。 私有地については、市がどこまで対応するのかという線引きが難しい。社会基盤整備の部分については当然市で対応することになるが、私有地への対応は現状では困難である。
意見	台風12号で紀伊半島に大きな被害が出たが、杉やヒノキなど根の浅い植林地で被害が大きかったと聞く。妻木地区でも同様の山林があるが、市としては保水などの機能保全等も含めどのような対応になるのか。
回答	土岐市は山林が多くとても全て対応することはできない。 まずは危険を感じたら避難するように心掛けていただきたい。
意見	多治見市において下校中の小学生が流される事故があったが、安全確保のため市としての統一した方針を示していただきたい。
回答	土岐市においては教育長の指示により、まず教師による安全確認を行い、教師の引率のもと下校するか、保護者による送迎での対応とさせていただいた。今後も安全の確保を徹底する。
意見	防災無線のスピーカーが二重三重に響き聞き取りづらいため、はっきり聞こえるような対応をしていただきたい。 視覚障害者に対しても災害時の情報収集ができるよう個別の防災無線の受信機配布など検討していただきたい。
回答	防災無線についてはスピーカーとの位置により時間差が生じるため、時間差で放送するなど対応させていただくが、限界もあるため、メール等での情報提供も行っている。是非活用していただきたい。 個別受信機については費用もかかることから、今後検討させていただく。
意見	メールでの情報提供など広報での周知が不足しているのではないかと。一度広報に掲載しただけで周知したというのは不十分ではないか。
回答	大事なことは何度も広報に掲載するなど対応させていただく。
意見	下石から曾木までの農免道路で、下石側の一部が道路が狭くなっているため対応をお願いしたい。
回答	幹線道路については予算との相談になるが対応していきたいと考えている。
意見	西部体育館について、老朽化が進んでいるが、今後の整備の予定はどうなっているか。
回答	先日下石町でも質問いただいたが、市の現在の財政状況では新設というのは難しい。ただ、下石妻木地区での拠点となる地区でもあるため、体育館ということにこだわらず、地域の方の意見を聞きながら今後あり方を検討していきたいと考えている。
意見	少子化が進む中、市内には子どもを出産できる場所がないが、どのように考えているのか。
回答	総合病院での産科の再開には2～3人の医師を確保する必要があり、開業医の方に来てもらうことのほうが現実的であり、そのための努力はしていきたい。何れにせよ何らかの対応が必要であると考えており、今後取り組みを検討させていただく。
意見	全国的に自然エネルギーへの取り組みが進んでいる中で、土岐市には核融合科学研究所も立地し、エネルギー問題に力を入れている市であると思うが、今後自然エネルギーについて取り組む予定はあるか。その取り組みにより雇用も生まれると思われるため、少しでも早く取り組むべきではないか。
回答	現状では予算の面もあるため、大規模な取り組みは難しいと考えるが、施設の新築等の際に太陽光発電の導入について検討していきたい。

町内
会長

本日多くの方に参加いただき多くの意見を出していただいた。これまで4代の市長を見てきたが、このような場を設けられたのは初めてであり、今後も継続していただきたい。意見の中にもあったが、庚申山神線が開通することで利便性が上がるが、そのための農免道路の整備は是非お願いしたい。
市長には健康管理に留意していただき今後も頑張ってください。